

IPv6 アドレス割り振り申請記入例

(IP アドレス管理指定事業者ではない組織が申請する場合の例)

(最小割り振りサイズ(/32)を超える割り振りが必要な場合の例)

(印のついている項目は必須項目です)

| IPv6割り振り申請 | |
|---|---|
| 申請内容を入力し、「申請」ボタンを押してください。(※印は必須入力項目です。) | |
| Network Information:[ネットワーク情報] | |
| ※管理者連絡窓口: | <input type="text" value="JP00000000"/> グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字):(例) JP01 2345678 (AB12345JP) |

割り振りを受けた IP アドレス管理指定事業者に所属しており、当該ネットワークに関する責任を持つ担当者の JPNIC ハンドルまたは窓口のグループハンドルを記述してください。予定している担当者または窓口 JPNIC ハンドル、またはグループハンドルが割り当てられていない場合には、「担当グループ(担当者)情報登録・変更」申請を行い、事前にハンドルの割り当てを受けてください。入力されたハンドルは当該割り振りアドレスに関する連絡窓口として利用されます。

| | |
|------------|---|
| ※ 技術連絡担当者: | <input type="text" value="JP00000000"/> グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字):(例) JP1 2345670(AB1 2345JP) (改行にて、複数が入力が可能です。) |
|------------|---|

割り振りを受けた IP アドレス空間に関する技術的な問い合わせに対応する担当者もしくは窓口を登録してください。この項目は複数の記述が可能です。予定している担当者または窓口 JPNIC ハンドル、またはグループハンドルが割り当てられていない場合には、「担当グループ(担当者)情報登録・変更」申請を行い、事前にハンドルの割り当てを受けてください。入力されたハンドルは当該割り振りアドレスの割り当てに関する連絡窓口として利用されます。

| | |
|----------|---|
| ※ Abuse: | <input type="text" value="abuse@example.jp"/> 電子メールアドレス(半角英数字):(例) abcd@nic.ad.jp |
|----------|---|

割り振りアドレス空間内でのネットワークの不正利用に対応する電子メールアドレスを記入してください。この欄に記入した電子メールアドレスは、APNIC WHOIS データベースにおける割り振り情報の "remark" 欄でも表示されます。

| | |
|------------|---|
| 希望アドレスサイズ: | <input type="text" value="/29"/> (半角英数字):(例)/32 |
|------------|---|

需要予測に基づいた最高 2 年後までの需要を満たす範囲で、今回割り振りを希望する IPv6 アドレスのサイズをプリフィクス表記で記入してください。ただし、記述されたアドレスサイズの割り振りを JPNIC が保証するものではありません。

このアドレス数には、IP 指定事業者自身のネットワークおよびエンドユーザネットワークへの割り当てを含んだアドレスサイズを記入してください。

| | |
|-------------|---|
| ※ services: | <input type="text" value="leased line, dial up, server"/> (半角英数字):(詳細はヘルプを参照) |
|-------------|---|

IPv6 ネットワークで提供を予定しているネットワークサービスの種別を簡潔に ASCII 形式で記入してください。

代表的なものとして、leased line(専用線)、dial up(ダイヤルアップ)、facilities management(設備管理)、web hosting(WEB ホスティング)、VOIP、transit(トランジットサービス)などがあります。

| | |
|---------------|--|
| ※ cust-types: | <input type="text" value="residential, small office, business"/> (半角英数字):(詳細はヘルプを参照) |
|---------------|--|

ネットワークにより提供されるサービスのユーザの種別を簡潔に ASCII 形式で記入してください。

代表的なものとして、residential(家庭用)、small office(SOHO)、business(企業)、education(教育機関)、government(政府)、ISP などがあります。

| | | |
|---------------|--|---|
| cust-network: | residential, small office, business, ISP | (半角英数字): (例) /48 ABC-NET subnet-size network-name (改行にて、複数が入力が可能です) |
|---------------|--|---|

申請されたネットワーク内で**ユーザネットワーク**に対して割り当てを行った全ての IPv6 アドレスの状況を、以下の例を参考にして記入してください。過去に IPv6 割り振りを受けたことがない場合には、この項目を空欄としてください。なお、**インフラストラクチャ**に対して割り当てを行った IPv6 アドレスについては、記入しないでください。

(記入形式)
subnet-size network-name

(記入する内容)
subnet-size : ネットワーク(サブネット)の割り当てサイズを記入してください。
Network-name: そのネットワーク(サブネット)をあらわす名称を記入してください。

(記入例)
/48 ABC-NET
/48 BCD-NET
/48 CDE-NET
/48 DEF-NET

| | | |
|-----------------|--|--|
| infrastructure: | /58 2 routers, 32 serial ports,16 FastEthernet ports, 3 ATM ports (Backbone) | (半角英数字): (例) /48 2 routers,32 serial ports,3 ATM subnet-size remark (改行にて、複数が入力が可能です) |
|-----------------|--|--|

IP 指定事業者自身が構築する**インフラストラクチャ**に対して割り当てられた IPv6 アドレスの利用状況を、以下の例を参考にしてサブネット毎に記入してください。過去に IPv6 の割り振りを受けたことがない場合には、この項目を空欄としてください。なお、**ユーザネットワーク**に対して割り当てを行った IPv6 アドレスについては、記入しないでください。この項目は複数の記述が可能です。

(記入形式)
subnet-size network-name

(記入する内容)
subnet-size : ネットワーク(サブネット)の割り当てサイズを記入してください。
Network-name: そのネットワーク(サブネット)をあらわす名称を記入してください。

(記入例)
/56 NIC-NOC-ROUTER
/50 NIC-NOC-NET01
/50 NIC-NOC-NET02
/48 NIC-NET-SERVER

| | | |
|---------------|---|--|
| network plan: | /50 /56,/58,/50 Head office Lan (Support, marketing, sales etc) | (半角英数字): (例) /50 /56,/56,/50 Head office LAN subnet-size now,1yr,2yr remark |
|---------------|---|--|

IP 指定事業者自身が構築する**インフラストラクチャ**に対して今後2年以内に計画されているアドレスの割り当て予定を、以下の例を参考にしてサブネット毎に記入してください。また、**ユーザネットワーク**に対する具体的な割り当て計画がある場合も記入してください。この項目は複数の入力が可能です。

JPNIC では、この項目の情報を元に、IPv6 アドレスの割り振りを受ける条件を満たしているかどうかを判断します。

(記入形式)

subnet-size now, 1yr, 2yr remark

(記入する内容)

- subnet-size : 計画しているサブネットの最大割り当てサイズをプリフィックス表記で記入してください。
- now : 割り振りを受けた直後にこのサブネットに対し計画している割り当てのサイズを、プリフィックス表記で記入してください。
- 1yr : 割り振りを受けてから1年後までに、このサブネットに対し計画している割り当てのサイズを、プリフィックス表記で記入してください。
- 2yr : 割り振りを受けてから2年後までに、このサブネットに対し計画している割り当てのサイズを、プリフィックス表記で記入してください。
- Remark : サブネットの用途を簡潔に記入してください。

(記入例)

/45 /48, /47, /46 DMZ segment
/35 /48, /42, /40 Pool Address (Tokyo)
/35 /48, /42, /40 Pool Address (Osaka)

| | | |
|---------|---|-----------------------------|
| ネームサーバ: | <input type="text" value="ns1.example.jp"/> | (半角英数字):(例)ns.example.ad.jp |
| ネームサーバ: | <input type="text" value="ns2.example.jp"/> | (半角英数字):(例)ns.example.ad.jp |
| | <input type="button" value="ネームサーバ追加"/> | (入力フィールドを追加します) |

ネットワークが参照するネームサーバを入力してください。原則として最低2つのネームサーバの登録を行ってください。3つ目以降のネームサーバ追加時には[ネームサーバ追加]ボタンを押してください。割り当て単位で異なるネームサーバを設定した場合にも、割り振りアドレス空間に登録されたネームサーバの設定が優先されます。

なお、割り振り後に登録する場合には、「IPv6 割り振り情報変更申請」から登録を行ってください。



申請にあたって役立つと思われるその他の任意の詳細情報を記入することができます。例えば、ネットワークポロジを表す図表や、アドレス空間利用およびサブネット計画の根拠を示す詳しい説明があれば、JPNIC 担当者が IPv6 割り振り申請に関する必要条件を理解しやすくなります。

詳細につきましてはページ末尾の「審議参考資料について」および「審議参考資料完成例」をご確認ください。

[参考資料の提出方法に関する補足]

説明し切れない内容などは、審議参考資料として別にご提出いただくことも可能です。審議参考資料はMS Office などアプリケーションで作成されたファイルや PDF ファイルも受け付けております。ファイルをお送りいただくときは、あらかじめ JPNIC から通知された「受付番号」をご用意のうえ、Web 申請システムの「資源申請メニュー」の「補足資料提出」にある「ファイルアップロード」を選択してください。

審議参考資料について

審議参考資料には、申請書のアドレス数をどのように算出したかの説明と、その根拠となる数字等を記載します。

なお、提供するサービスにより、ご説明いただく内容は異なりますが、初回の IPv6 割り振り申請にあたっては通常以下の情報をお伺いしております。

- ・ 200 のユーザ割り当てを行う計画があるか
- ・ IPv6 ネットワークポロジ
- ・ 機器の内訳と手配予定
- ・ サービス開始予定時期
- ・ 提供サービス種別 (専用線接続/ADSL/FTTH/データセンター等)
- ・ ネットワークの形態 (デュアル/ネイティブ/トンネル)

また、初回の申請において、IPv4 サービスでの実績に基づき、最小割り振りサイズを超える割り振りを必要とされる場合は以下の情報もあわせてお願いしています。

- ・ IPv4 サービスの種別
- ・ 現在の IPv4 サービスユーザ数

その他にも IP 指定事業者が需要の裏付けとして有効であると判断したものがあればご提出ください。

審議参考資料完成例

この例は、ADSL サービスを提供する IP 指定事業者が、デュアルスタックでユーザに割り当てる IPv6 アドレスの割り振りを希望するケースです。

5) 申請理由

2011 年 7 月より、IPv4/IPv6 デュアルサービスを提供する予定のため、IPv6 アドレスが必要になります。

1) サービス開始時期

2011 年 7 月 1 日 (サービス申し込みは 5 月 1 日より開始)

2) 本サービス内容の概要

- ・IPv4/IPv6 デュアルスタックによるインターネット接続サービス
- ・1 契約に対して /48 を割り当てる予定
- ・参考 URL: <http://www.nic.ad.jp/ja/ip/ipv6.html>

3) IPv6 アドレスを割り当てる機器の情報

- ・ルータ(機種名) 2 台 1 台は設置済み、もう 1 台は 2010 年 12 月設置予定
- ・L3 スイッチ(機種名) 10 台 全て設置済み
- ・GE-PON(機種名) 30 台 17 台設置済み、残り 13 台は 2011 年 1 月に購入予定

4) ネットワーク構成図

- ・添付資料参照

既存の IPv4 におけるサービス実績をもとに /32 を超える申請を行う場合は、下記の情報も記入してください

6) IPv4 アドレスにおけるサービスの状況

- ・提供を行っているサービス: ADSL によるインターネット接続サービス
- ・契約者数: 288,199

() 現在の IPv4 サービス実績を超えるサイズに対応する IPv6 の割り振りを必要とする場合は過去の実績と今後の顧客獲得予測をお願いすることがあります。